

## 第12回江東区環境フェア 東京海洋大学「東京湾で見られるクラゲ類の生態展示」参加出展



第12回江東区環境フェア

- ◆事業名 第12回江東区環境フェア
- ◆活動主体 江東区・江東区環境フェア実行委員会
- ◆対象者 一般
- ◆開催日 令和元年6月2日(日)
- ◆関連URL

<https://www.city.koto.lg.jp/380291/machizukuri/kankyo/ekokkuru/kankyofair2019-2.html>

### 目的

江東区では毎年6月の第一日曜日に、人と地球にやさしい持続可能な社会を目指して「江東区環境フェア」を開催しています。本学ではこの趣旨に賛同し、毎年、江東区環境フェア実行委員会の委員として参加しているほか、当日も東京海洋大学ブースを設け、本学の教育・研究活動を紹介し、環境に対する啓発とともに本学に対する認知度、理解度の向上をはかり、地域貢献の向上を目的としている。

### 概要(実施イベント)・成果

6月2日(日)、東京都江東区潮見にある"えこっくる江東"(ごみ処理問題や地球全体の環境問題などを体感しながら学べる学習施設)において、第12回江東区環境フェア(江東区・江東区環境フェア実行委員会主催)が開催されました。

今年のテーマ「水に親しむ」に、本学海洋環境学部門石井晴人准教授が「東京湾で見られるクラゲ類の生態展示」を出展するとともに、クイズラリーを実施しました。クイズでは、アカクラゲ、ミズクラゲを見て正解した方には研究室オリジナルクラゲシールをプレゼントをしました。本ブースに来られた約800名(うち子どもは約400名)は、クラゲの展示を見て楽しんでいました。

### 期待される効果

環境に対する啓発となると同時に、本学の地域貢献につながることを期待される。また本学の教育・研究を紹介することによって、本学が行っている最先端の教育研究活動に対する理解度、認知度の向上とともに、多くの皆様に、海に親しみ・興味を持っていただくことになると期待される。



イベントステージでの本学ブース紹介



クラゲのクイズラリー